



町民投稿

萬の息 ひそめ里山 芽吹きけり(泊瀬)

2019.4

No.143

松川町議会です

シリーズ『えがお』



骨格予算を質す

2～3ページ

議会と語る会

意見・要望を町へ提出

13～14ページ

町政を質す 一般質問

15～19ページ

かりの骨格予算を質す! 年を優先した予算編成

3月定例会

一般会計

61.5億円 前年比 (+2.5%)

総額111億1,473万円を可決 (前年比3.3億円 3.1%増)

本年度予算は、4月の町長選を控え骨格予算で行くという、昨年12月の予算編成方針を逸脱し、前年に比べ3億3,368万円、3.1%増の大型予算となった。新規事業も待ったなしとはいえ、いくつか散見され、予備費も前年同額の2,500万円の計上にとどめた。議員からは、度重なる理事者からの説明にも関わらず、次期町長の裁量の幅を低め、予算編成の方法としていかがなものかという意見が数多く出された。なお、31年度より今までの特別会計の内、公共下水道事業と農業集落排水事業を2つ合せて公会計方式による下水道事業会計として計上することになった。

明細と増減

		31年度予算	30年度予算	増 減	
一般会計		61億5,000万円	60億円	1億5,000万円	
特別会計	国民健康保険事業	12億7,234万円	13億500万円	△3,266万円	被保険者数の減少・医療費などの減少により予算規模の縮小
	後期高齢者医療	1億6,152万円	1億5,731万円	421万円	75歳以上の方と一定程度の障害認定を受けた65歳以上の方が対象
	介護保険事業	12億8,861万円	12億6,330万円	2,531万円	介護などを要する方へのサービスを提供するため介護保険事業を運営
	公共下水道事業		5億8,495万円	皆 減	本年度より特別会計から企業会計へ移行
	農業集落排水事業		4億6,696万円	皆 減	本年度より特別会計から企業会計へ移行
	保養宿泊施設事業	5億2,700万円	5億2,700万円	0	観光集客施設としての町営保養宿泊施設「清流苑」の運営
	発 電 事 業	915万円	932万円	△17万円	学校・町営施設・保育園などの屋根に付けた太陽光発電事業として子育て事業に還元
事業会計	水 道	5億6,923万円	4億6,406万円	1億517万円	上水道の運営事業
	下 水 道	11億3,688万円		皆 増	公共下水と集落排水を合算して本年度より事業会計として扱う
合 計		111億1,473万円	107億7,790万円	3億3,682万円	

特別会計

前年比
32.6億円 (−24.5%)

企業会計

前年比
17億円 (+267.6%)

4月に町長選を控え 名ば 第5次総合計画の最終

前年と比較して

繰入金 8.3%減の1億4,444万円

町民体育館耐震補強工事として、公共施設等整備基金を3,560万円と財政調整基金の6,695万円の繰入。また小学校英語指導員配置や、ホストタウン事業等を実施するため、ふるさと応援基金2,462万円を繰入。

町債(借金) 5.4%減の4億8,020万円

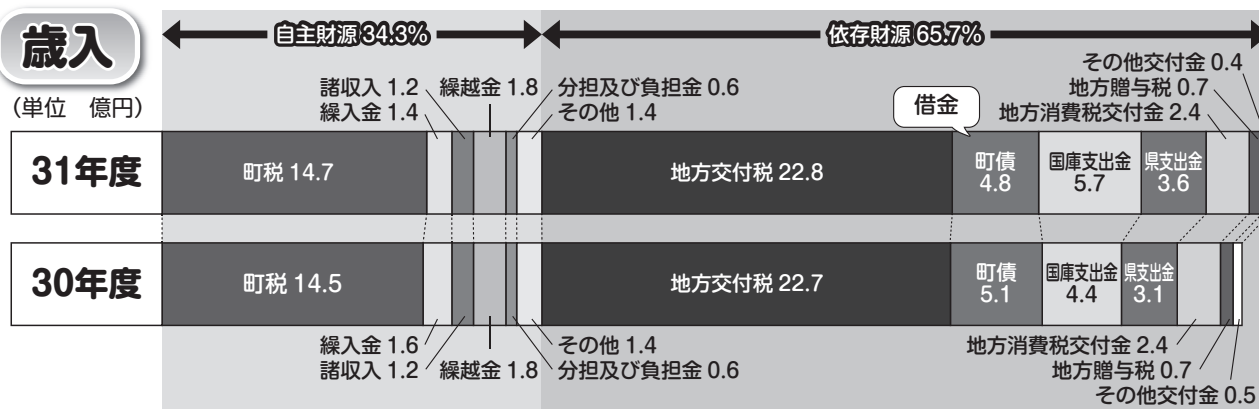
辺地対策事業（町道229号線改良・およりの森整備）に7,100万円、社会資本整備総合交付金事業（町道59号線道路改良・町民体育館耐震補強工事・東原線舗装補修）のために2億840万円、地方財源不足を補うために臨時財政対策債1億6,000万円を借入。



安心・安全確保へ 町民体育館

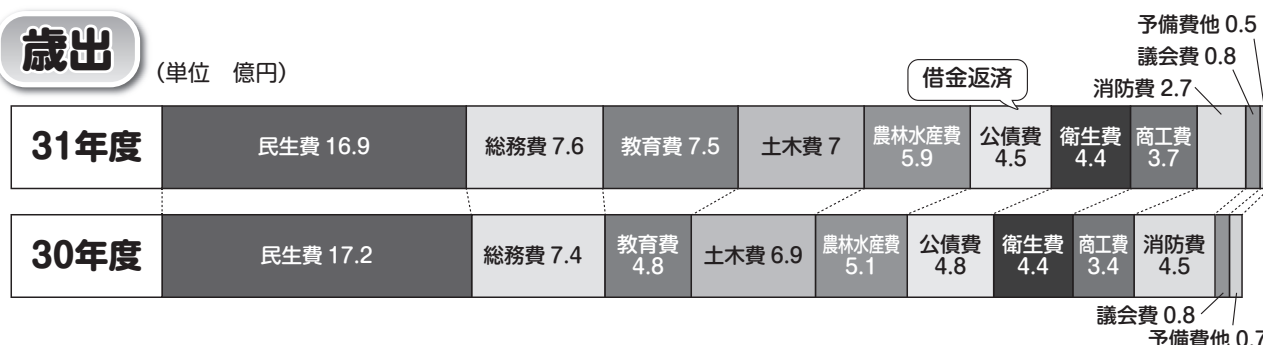
歳入

(単位 億円)



歳出

(単位 億円)



前年比大幅増減事業

主な内容	31年度予算額	30年度予算額
町民体育館耐震補強工事	2億8,999万円	1,900万円
観光地域づくり推進事業	9,417万円	6,318万円
農地耕作条件改善事業	4,950万円	1,550万円
道路橋梁新設改良	2億5,258万円	2億1,560万円
防災行政無線更新		1億8,000万円

新規事業

主な内容	31年度予算
税・料金コンビニ収納システム構築事業	427万円
林道施設（橋梁）点検診断事業	840万円
地域連携推進事業（旧東小学校活用）	780万円
チャレンジスクールまつかわ	49万円

31年度予算審議

一般会計予算 前年対比2・5%増 予備費2500万円大丈夫か

3月6日、上程された31年度の一般会計、特別会計、企業会計予算総額111億1473万円の総括質疑が慎重に行なわれた。

前年度対比 2・5%増 骨格予算？

質問 予算編成方針は骨格予算で編成すること。継続事業以外の新規事業は6月以降の補正で対応との指示が出された。上程された予算額は、とても骨格予算とはいえない。

答弁 町長の改選期に当り、政策的な予算は控えるよう指示した。しっかりと精査を重ねてきたが、押し上げた要因として町民体育館の耐震補強工事、コンビ二収納が含まれる。

質問 予備費が2500万円と非常に少ない。骨格予算であれば6月の補正でも間に合う事業が見受けられる。

質問 予備費が2500万円と非常に少ない。骨格予算であれば6月の補正でも間に合う事業が見受けられる。

答弁 昨年の12月の編成会議に於いて、査定を重ねるなかで、歳入・歳出に差があり大きな予備費が確保できなかった。財源は30年度の繰越金、あるいは財政調整基金を充てざるを得ない。継続事業は一般財源以外に、国や県の補助金があるものについては計上。6月補正では

間に合わないものについても計上してある。

質問 骨格予算にするために、政策的経費の何を削ったのか。

答弁 査定作業のなかで、約30項目。1億円を超える金額を保留とした。今回上程したものが、結果全て。

意見 4月に町民の審判を受ける立場のなかで立る予算ではない。

予備費に2億円程盛って、誰が見ても骨格予算だと言う姿勢がほしかった。

答弁 しっかりと受けとめてまいりたい。

ひまわり乗車券 とデマンド交通 との整合性は

質問 ひまわり乗車券の30年度の実績と31年度の見通しは。

答弁 現時点で770名、金額にして約854万円を支出。29年度の実績を踏まえ31年度も同程度と予測し、880万円を計上した。

質問 公共デマンド交通との整合性は。

答弁 ひまわり乗車券は、障がい者の方や要介護者の地域包括ケアとして経済負担の軽減を目的としている。

不測の事態への 手だては

質問 近年、気象変動

による自然災害や地震など大きな災害が多発。不測の事態に対応する手だては。

答弁 予算書上では予備費として2500万円しかないのが現状。各年度の会計で余剰金が発生した場合は、バランスを考慮して起債の繰上償還や基金への積立てを行なっているが、30年度はできなかったのが現状だ。不測の事態発生時には財政調整基金を取り崩すしかない。



職員体制と 賃金減は

質問 一般職員6名増となつてゐる。予算書概要では116名、一般会計では115名。1名の相違は。

答弁 1名の差異は保養宿泊施設の職員の扱いであり、一般会計の115名が正しい。

質問 臨時職員の賃金が前年度比約1335万円減となつてゐるが。

答弁 保育所の栄養士が正規職員に変更になつたこと。産休明けの正規職員が復職し、臨時職員が減り減額となる。

子どもは地域の 宝町の財産

質問 子ども会育成会の補助金、160万円の根拠は。

答弁 要綱の予算の範

囲で、8区の会長会の意見を総合し、31年度は規約を一部改正し均等割、人数割に事業割を加えて160万円を上限に交付する。

質問 各地区の懇談会や議会と語る会でも補助金の増額の要望が出されているが。

答弁 事業の運営の一部に充てて戴くという趣旨の補助金であり、町の財源も理解願いたい。

業務への支障と 採用計画は

質問 社会教育指導員の欠員状態が9カ月も続いている。業務の代行はどのように対応しているのか。賃金220万円が計上されているが、採用計画はどうなっている。

答弁 昨年7月より不在状態にある。職員が代行しているが負担が大きく発生。休日出勤

もある状態であり、募集をかけているが応募者がいない。総務課にもお願いしている。

改築計画策定と あり方検討

質問 債務負担行為のなかの学校施設等長寿命化計画策定業務とは何をするのか。

答弁 平成19年、小学校のあり方検討委員会を設け、統合を含む町の学校全体を議論してきた。最優先として耐震補強工事を行ない約

10年経過した現在、校舎の改築計画策定と今後のあり方を検討している。

質問 教育の程度を上げるため、小中一貫教育という考えが一部にある。地域住民に対して十分に配慮し、慎重な議論が望まれるが。

答弁 平成20年当時の教育委員会の提言にはある。学校応援団など地域と学校との協同パートナーという形で学校運営が進められている今、ゼロからのスタートを考えている。

統合、ゼロからのスタート



国保県移管で 今後の 見通しは

質問 県提示の納付金

が前年対比2200万円増額となつてゐる。2年目でこれだけ増えたのは。

答弁 前期高齢者の交付金の関係である。この交付金は交付されて2年後に清算することになつてゐる。27、28年度にかけて癌の新薬により医療費が増え、28年度大きな額が交付された。31年度分と合わせて1800万円程増額となつた。

質問 31年度の国保税が前年対比約500万円の減少。基金8000万円、予備費68万5000円と非常に少額で懸念されるが、今後の見通しは。

答弁 多く貰つた分については基金に積立、支払い時に取り崩して

営業努力で 維持費確保を

質問 保養宿泊施設の予算額が前年度と同額。維持費の確保は。

答弁 団体客が減り、個人客が増えて室の稼働率は上がつてゐるが、全体として売上げが落ちてゐる。

質問 営業責任者を設け、積極的な営業活動を行なつてゐるか。

答弁 清流苑は町民の保養施設ということで積極的な営業を行なつてこなかつた経過がある。総支配人が責任者であり、今後森林セラピーを通じたヘルスツーリズムなど旅行サイトへの登録を充実させていきたい。

30年度一般会計 第5回(3月)補正

日和見主義的補正

※日和見主義(ひよりみしゆぎ)とは、「ある定まった考えによるものではなく、形勢を見て有利な側に追従しよう」という考え方

右往左往

ふるさと応援寄附金

質問 ふるさと応援寄附金は12月補正では2000万円の減額をしている。ここに来て、1000万円の増は。

答弁 4月リニューアルを3月に前倒したことににより増が見込まれる。12月減額して今回増額については反省している。

質問 もう少し早めのリニューアルが出来なかったのか。まちづくり観光センターとの連携は。

答弁 今回のリニューアルでは松川産だけでなく南信州産を追加したことについても、担当者同士が会議を重ね打合せをしている。それぞれの役割の中で対

応している。

質問 リニューアルして1か月で1000万円増はできるのか疑問であるが。

答弁 リニューアルしたことにより納品予約による寄附が集まっている。

質問 不必要な減額補正が多い。このような考え方について町長はどう思っているか。

答弁 補正の予算が上がってきた時点で精査を行っているが、結果的にこういう数字になった。今後しっかりと見ていかなければならない。

意見 まちづくり観光センターに委託した価値がない。本気で取り組むべきである。

節約か

小中学校エアカン減

質問 小中学校エアカン設備整備事業での減額は。

答弁 各学校ごと一括発注している。エアカン設置工事の入札差金での2400万円減である。

保養宿泊施設収入減

質問 施設使用料が1110万円減であるが営業担当は。

答弁 特定の人ひとりでやっているという形ではない。よそを参考に模索している。

質問 繰越金減2500万円が計上されている29年度では。なぜここに。

答弁 当初予算に計上済みの金額であったが

考慮せずに計上し、重複していた。事務上のあやまりであった。

毎回調整される 各事業の賃金

質問 オレンジカフェ賃金減は。

答弁 送迎運転手2人で1台を対応し各地区への送り迎えを予定していたが、地区を兼務して行ったことにより運転手1人強でできた。

質問 保育料職員賃金と手当減、観光費賃金減、公民館の社会指導員賃金減とあるが人件費はきちんと精査されているのか。

答弁 パート職員の退職と、募集をかけても応募がない状態であった。

若手育成

農業未来塾委託費

質問 農業未来塾講師謝金減の理由は。

答弁 講義は2クールで予定していたが受講者の都合により1クールとした。

歯周病健診の周知は

質問 歯周病健診が減であるが。

答弁 今年度初めての事業であった。歯と全身では病気の関連性があることについて認識していただくよう努力する。

ふるさと納税リニューアルパンフレット

ふるさと納税の使い道
「くだもの」の恵みをつかわねば、ふるさと納税はただの寄付金ではありません。ふるさと納税は、ふるさとを応援するための大切な手段です。ふるさと納税は、ふるさとを応援するための大切な手段です。ふるさと納税は、ふるさとを応援するための大切な手段です。

ふるさと納税
長野県 松川町

「くだもの」の恵みをつかわねば、ふるさと納税はただの寄付金ではありません。ふるさと納税は、ふるさとを応援するための大切な手段です。ふるさと納税は、ふるさとを応援するための大切な手段です。ふるさと納税は、ふるさとを応援するための大切な手段です。

「くだもの」の恵みをつかわねば、ふるさと納税はただの寄付金ではありません。ふるさと納税は、ふるさとを応援するための大切な手段です。ふるさと納税は、ふるさとを応援するための大切な手段です。ふるさと納税は、ふるさとを応援するための大切な手段です。

次のウェブサイトをご覧ください。
●松川町役場 ホームページ
●ふるさとチョイス

お問い合わせ先
松川町役場 総務課 市民生活課 市民生活係
〒370-0001 長野県松川町 中央1-1-1
TEL 0265-22-1111 FAX 0265-22-1112
E-mail: furusato@city.sakaikawa.nagano.jp

平成30年一般会計(第5回)補正予算概要

(単位:千円)

補正予算額	補正前の額	計
△34,554	6,459,386	6,424,832

●主な補正内容

(1)歳入 (単位:千円)

科 目	補 正 額
地方交付税	53,397
国県支出金	△ 20,283
寄 附 金	9,700
繰 入 金	△ 40,379
町 債	△ 23,600

(2)歳出

(単位:千円)

科 目	事 業 名	補正額	内 容	備 考
総務費	ふるさと応援 寄 附 金 事 業	10,000	H31.4月に予定していた返礼品のリニューアルをH31.3月に前倒しすることで寄附金増が見込まれる	まちづくり 政 策 課
民生費	介護保険事業 特別会計繰出金	37,136	保健給付金費が増となる見込み、国県負担に係る過年度精算に伴い、繰出金を増額	保健福祉課
商工費	地域おこし協力隊・ 集落支援員活動費	△13,700	当初計画した採用人数に達しなかった	産業観光課
消防費	防災行政無線移動系 デジタル化更新工事	△19,780	入札差金による	総 務 課
教育費	小中学校エアコン 設備整備事業	△24,000	見込みより工事費を減額	こども課
	町民体育館 耐震補強工事	△6,000	入札差金による	生涯学習課

討 論

反 対

小中学校エアコン設置について入札差金でのマイナス予算が計上されている。審議継続中であり据え置くべきである。(佐藤議員)

工 事 名	松川中学校エアコン設置工事
契約の金額	83,700,000円
契約の相手方	神稲建設株式会社

工 事 名	松川中央小学校エアコン設置工事
契約の金額	69,120,000円
契約の相手方	明和工業・松川設備工業 特定建設工事共同企業体

工 事 名	松川北小学校エアコン設置工事
契約の金額	41,040,000円
契約の相手方	三笠設備・エビスヤ産業 特定建設工事共同企業体

議会臨時会前段の
社会文教常任委員会
や議会全員協議会
で、12月の補正予算
議決後の詳細な経過
説明がなされた。
多くの議員から落
2議案が上程された。
今回、工事請負金額
5000万円を超える
学校関係者への説明責
任など質問や意見が出
された。

1月29日、議会臨時会が開催された。
平成30年度ブロック塀・冷房設備対応臨
時交付金事業小中学校へのエアコン設置工
事の落札業者が決定。工事請負契約の締結に
ついて上程され、審議の結果賛成多数で可決。

第1回議会臨時会 小中学校エアコン 設置工事審議

討 論

賛 成

公共施設に於ける天
吊型の落下の事例は承
知していない。また安
全面の検討も十分なさ
れている。
間瀬議員

反 対

提出された天吊型ア
ンカー構造の検討書は
信憑性に欠ける。中学
校のみ天吊型であるが、
PTAなど関係する
方々の意見を十分汲
取っているのか疑問で
ある。
川瀬議員

天吊、床置についての
議論は12月定例会で協
議し、議決されている。
安全性に瑕疵があれば
見直しが必要であるが、
安全性は担保されてい
ると判断される。提出さ
れた陳情書に対して
考慮がなされている。
中平議員

設置工事の一部設計変更発生

3月20日の議会全
員協議会へ松川中学
校のエアコン設置工事
の設計内容の一部を変
更する報告が出された。
普通教室18室について
天吊り型より、床置
き型への変更。予算変
更が発生する為、議
会運営委員会を開催
し、協議事項として
処理。各議員より行
政側の対応、姿勢に
厳しい意見が出された。

だより

社会文教 常任委員会

11日(月)、社会文教常任委員会は3月13日(水)、
調査を実施しました。

分担し、能率的に処理するために設置された機関です。

社会文教常任委員会とは、住民税務課・保健福祉課・
教育委員会及び議会事務局の分野を担当しています。

質問・意見

答弁

①保育所費、臨床心理士187万3千
円の仕事内容や処遇はどうか。

②「福祉を考える集会」で出され
た、祖父母手帳や父子手帳交付
についての考えは。

③予防接種費用2834万6千円の中
の風疹やはしかについての取り
組みは。

④高齢者にやさしい住宅改良費70
万円とは、どのようなものか。

⑤日赤病院への補助金1億円だが、
国からの特別交付税は確実に交
付されるのか。

⑥SOSネットワークシステム52万
8千円はどのように運営するのか。

①学校と兼務でひと月に14日ほど来てもらっている。
保育園の巡回や乳幼児健診で子ども達の様子を見たり、
保育士や保護者の相談に乗ってもらっている。
処遇面を改善し、常勤の臨床心理士確保の検討をしてい
きたいと考えている。

②具体的な検討はこれからだが、母子や父子という区別を
設けず、ひとつにまとめて作れば良いのではないかと考
えている。

③風疹の抗体検査に126万9千円。風疹とはしかの両方に通
用するMRワクチンに25万5千円をあてる。
39歳～56歳までの風疹の抗体を持たないと思われる588
名には受診勧奨を徹底したい。

④介護保険の対象にならない部分の改修が対象になる。
県の事業であり、所得税が8万円以下の家庭が対象にな
る。

⑤国から約8千万円特別交付税が交付され、町からの約2
千万円を加えて補助する。
病院への支払いは、概算払いで1月頃に1回と実績報告
に基づいて年度末に清算払いをしている。

⑥通称おかえり協力隊という。利用者が事前登録をし、行方
不明になった際に警察や情報発信センターに連絡する。
民生委員やオレンジチームなどに名前や特徴を発信する
事により発見につなげる。
現在22名の協力隊支援者がいる。

調査・研究

14日午後、地域活動支援センター「あすなろ」を視
察。1日平均の利用者が10人程となり基本的事業から
Ⅲ型（強化事業）になる。

町民体育館の耐震工事について視察。約2億8千万
円で改修され、安心・安全が確保される。

▶
リ
シャ
ワ
ー
室
も
使
え
る
よ
う
に
な
ります



総務産業建設 常任委員会

総務産業建設常任委員会とは、総務課・まちづくり政策課・産業観光課・環境水道課・建設課・会計室の分野を担当しています。

委員会

総務産業建設常任委員会は3月8日(金)、14日(木)に、それぞれ行い、委員会ごとに現地※常任委員会制度とは、多数の議案をそれぞれ担当部門別に調査を

質問・意見

答弁

①有害鳥獣の補助金など490万円、対策費、駆除の報償金600万円と30年度実績は。

②地域おこし協力隊員の担当部署、募集目的、任期三年後の受け皿は。

③リニア建設工事対策委員会31年度に向けてどのような考えか。

④地域公共交通デマンド乗合バスの導入計画は。

⑤太陽光発電システム、太陽熱温水器、雨水貯留施設について、30年度の実績と31年度の計画は。

⑥稲葉クリーンセンターの現況は。

①90万円は侵入防止柵が台風の倒木被害の修繕費や草刈り、電気柵の点検、急傾斜地喉勧奨帯整備など協議会の補助金である。報償費の実績はイノシシ24頭、猿42頭、シカ34頭、報償金はイノシシ1頭1万円、猿4万円、シカ1万5,000円である。

②隊員の数が増えるなか部署担当者の必要を感じている。採用時の目的をはっきりさせ、どんな志を持った方に来ていただくかが1番大事である。ただの労働力では使い捨てとなり、募集要項等検討していきたい。

③生東区が埋め立てをしたいとの考え方があり、町は生東区、福与区への繋ぎ役と考えている。

④10月からを予定している。生田循環線2路線(峠部奈線・中山柄山線)の午後2便をデマンド化に変更する。役場や医療機関など指定した7箇所の停留所から、生田地区の自宅まで運行するという形態を考えている。

⑤30年度現時点の実績で太陽光発電17件、温水器2件、森のエネルギーストーブの補助5件、雨水貯留ゼ口、31年度は太陽光15件、温水器7件、ストーブ7件、雨水貯留施設4件で計画している。

⑥直近では、2月末の合計が1,431トンで、前年の同月迄と比較すると約17トン増加で、対比では103%の増。埋め立てごみは、今年度は若干増加で見込んでいる。



松川公園トイレ新設



浄水場監視システム機器の更新

調査・研究

8日午後現地調査を行った。中桐浄水場の更新する監視機器の説明を受けた。

上新井松川公園のトイレの視察、宮ヶ瀬橋建設による町道の路線起点変更について説明を受け確認した。

南信州地域の 明るい未来を目指して

南信州広域連合は14市町村で構成され、地域の広域防災、介護、飯田消防、稲葉クリーンセンターなどごみ処理に関連する事務を行っている。

また、広域行政として南信州の将来を見据えたなかで、知の拠点づくりを推進している。

南信州広域連合では長野県の構想と取り組みに基づき、南信州に新たな知的滞留拠点の形成（リニアバレー構想）に向けて4つの提案がされている。

① 大都市と地方を活性化する「リネージュプロジェクト」の展開として、民間投資を誘発する投資スキームを構築していく。

*1 リネージュプロジェクト（南信地域の発展の為、各自自治体が連携して政策を進める）
*2 投資スキーム（枠組みをもった計画）

企業の中核機能のバックアップ施設の税財政支援措置の強化。地上系通信インフラをリニアに沿って整備する。

③ 人生100年時代を楽しむ「つながり人口」の拡大については、首都圏の高齢者層に社会参加（農業や研究開発に従事）出来る仕組みづくりを進める。（週末移住、二拠点移住等）

④ 新たなモビリティの導入と先端技術を活用したまちづくりは、リニア駅を基点とした交通アクセスについて

信州・飯田産業センター

「スーパーシティ構想（国で検討中）」における自動運転の実施エリアとするなど、最先端技術の活用を促進する。このような目標と目的を共有しながら、事業を推進していくために首長会議はもちろん、広域連合議会も全員協議会や委員会に分かれて、協議を進めている。

未来にはばたく 人と技術を育てる

リニア中央新幹線や三遠南信自動車道と言った新しい交流・物流が整いつつある。南信州の産業振興と人材育成の拠点として4月からエス・バード（S BIRD）がオープンした。

エス・バードは、南信州広域連合、長野県工業技術総合センター、信州大学、（公財）南信州・飯田産業センター

などが連携し、航空機産業をはじめとする飯田下伊那地域の産業の高度化、高付加価値化を実現するための施設である。

産学官連携によりリーディング産業の創出を目指している。総合的な試験研究設備・ホール・会議室・

エスバードの名称は、南信州（SouthShinshu）のS BIRD（バード）は大空を飛ぶ鳥のように空に飛び立つ航空機をイメージして名付けられました。また、Bはブレイクスルー（躍進）、Iはイノベーション（革新）、RDはリサーチ&デベロップメント（研究開発）の意味も含んでいます。

起業者向け貸しスペースなどを備え、人材育成と地域貢献に寄与していく。
エスバードは旧飯田工業高校の校舎を再整備し、日本に唯一の試験設備も完備されている。



*3 テレワーク（テレコミュニケーション）情報通信技術を活用し時間や制約を受けずに、柔軟に働く形態をいう
*4 モビリティ（移動手段）

議会改革の第2ステージ 住民福祉向上につながる改革を

飯伊市町村議会議員研修会

1月25日飯田市議会主催の議員研修会が県文化センターで開催され、飯伊14市町村と伊那市、駒ヶ根市議員計200人が参加した。

講師に山梨学院大学教授の江藤俊昭氏を招いて「住民自治の根幹として議会を行動させる」と題して基調講演が行われた。議会改革について住

議会議員研修会



「議会が住民の声をどう代弁するかが重要」とも指摘された。また議会に設置された常任委員会については、議会としての役割を果たすには少なくとも7、8人の議員が必要と説明された。

今、多くの議会が「議員のなり手不足」に直面している。

議会が直接住民の声を聴き、監視や政策提言に生かすという「議会から町への政策サイクル」が求められている。それは「二元代表制」から住民参加による「二元制的代表制」ステージへの変革である。当議会では、議会に関心を持つてもらうために「議会広報モニター制度」を1年間実施してきた。今年度は改革の大きな柱として「政策サポーター制度」導入への取り組みを計画している。

課題の共有と圏域に求められる役割 高森町議会・松川町議会交流会

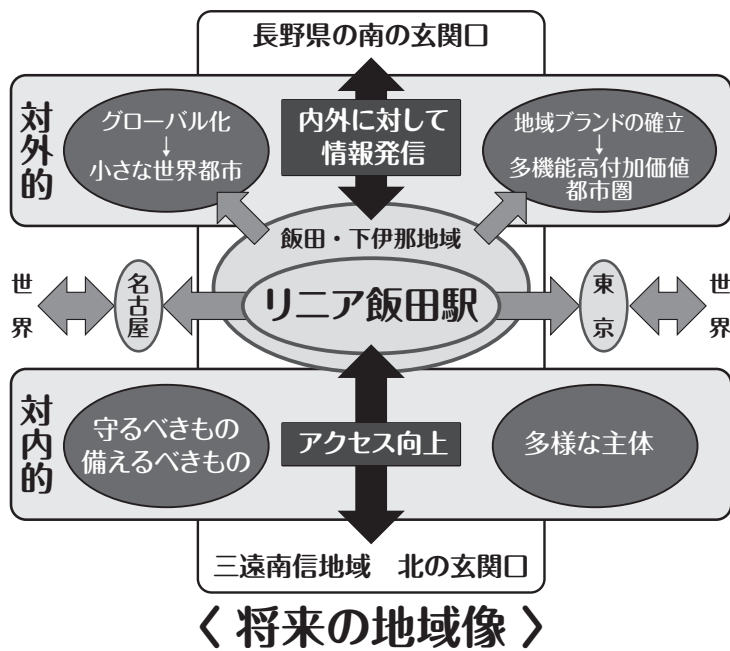
2月6日、中央公民館「えみりあホール」

を会場に南信州広域連合・下伊那郡町村事務局長の高田修氏を招いて「南信州広域連合の概要と課題について」説明を受け、意見交換が行われた。

「リニア・三遠南信道時代」を見据えて、将来の地域像実現に向

南信州広域連合は平成11年4月に設立され、

広域連合議会は各市町村から選出された定数33人の議員で構成されている。



〈将来の地域像〉

読者目線と配慮 広報研修会

広報部会では、毎年開催される長野県町村議会広報研修会を受講し、編集技術の向上に努めている。今年は1月31日に塩尻市「長野県総合教育センター」で開催された研修会に参加した。

講師の町村議会広報表彰審査委員を務める芳野政明氏より「議会広報の基本と編集」について受講。また全国町村議会の優れた広報誌の紹介と、今回参加した議会の「議会だより」のクリニックを受けた。

議 決 結 果

平成31年第 1 回定例会議決結果

件 名	結果	内 容
条 例	特別職の職員等の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決 一般職の国家公務員の給与改正に準じて改定
	議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決 一般職の国家公務員の給与改正に準じて改定
	松川町水道法施行条例の一部を改正する条例の制定について	可決 上位法改正に伴う改正
	辺地に係る総合整備計画の変更について	可決 辺地総合整備計画一部変更に伴う制定
	松川町放置自転車の発生の防止及び適正な処理に関する条例の制定について	可決 新規制定
指定管理者の指定	松川町高齢者支えあい拠点施設の指定管理者の指定について	可決 大島中部地区高齢者支えあい拠点施設指定管理者の指定
	松川町社会福祉センターの指定管理者の指定について	可決 社団法人 松川町社会福祉協議会を指定
	松川町ディサービスセンターの指定管理者の指定について	可決 社団法人 松川町社会福祉協議会を指定
	特別養護老人ホーム松川荘の指定管理者の指定について	可決 社団法人 松川町社会福祉協議会を指定
締 結	松川町公共下水道松川浄化センターの建設工事（耐震補強）委託に関する協定の一部の変更する協定の締結について	可決 協定期間の変更及び耐震補強箇所の変更による
	松川町公共下水道松川浄化センターの建設工事委託に関する協定の一部を変更する協定の締結について	可決 協定期間の変更による
	農山漁村地域整備交付金（農業集落排水事業）福与処理施設機能強化工事請負契約の変更契約の締結について	可決 工事期間の変更による
町道認定	町道の変更について	可決 1-24号線
平成30年度補正予算	国民健康保険事業特別会計補正予算（第4回）	可決 4,536千円減額し1,406,178千円とする
	後期高齢者医療特別会計補正予算（第2回）	可決 5,795千円追加し163,661千円とする
	介護保険事業特別会計補正予算（第3回）	可決 41,479千円追加し1,322,027千円とする
	公共下水道事業特別会計補正予算（第3回）	可決 51,339千円減額し546,647千円とする
	農業集落排水事業特別会計補正予算（第3回）	可決 1,882千円追加し479,080千円とする
	保養宿泊施設事業特別会計補正予算（第3回）	可決 35,450千円減額し535,111千円とする
	水道事業会計補正予算（第4回）	可決 目変更による
平成31年度当初予算	国民健康保険事業特別会計予算	可決 1,272,341千円とする
	後期高齢者医療特別会計予算	可決 16,158千円とする
	介護保険事業特別会計予算	可決 1,288,606千円とする
	保養宿泊施設事業特別会計予算	可決 527,000千円とする
	松川町発電事業特別会計予算	可決 9,150千円とする
	松川町水道事業会計予算	可決 569,234千円とする
	松川町下水道事業会計予算	可決 1,136,881千円とする
選任	松川町教育委員会委員の任命について	同意 松浦義文氏（新任）

●多数意見により議決されたもの

○ 賛成 ● 反対

件 名	米山郁子	佐藤史人	川瀬八十治	大蔵 洋	中平文夫	菅沼一弘	黒澤哲郎	坂本勇治	熊谷宗明	森谷岩夫	島田弘美	間瀬重男	松井悦子	結果	内 容
平成30年度補正予算 一般会計補正予算（第5回）	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	34,664千円減額し6,424,832千円とする
平成31年度当初予算 一般会計当初予算	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	6,150,000千円とする

平成31年第 1 回臨時会議決結果

●多数意見により議決されたもの

○ 賛成 ● 反対

件 名	米山郁子	佐藤史人	川瀬八十治	大蔵 洋	中平文夫	菅沼一弘	黒澤哲郎	坂本勇治	熊谷宗明	森谷岩夫	島田弘美	間瀬重男	松井悦子	結果	内 容
締 結	平成30年度ブロック塀・冷房設備対応臨時特例交付金事業松川中学校エアコン設置工事請負契約の締結について	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	8,370万円とする
	平成30年度ブロック塀・冷房設備対応臨時特例交付金事業松川中央小学校エアコン設置工事請負契約の締結について	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	6,912万円とする

1月～3月 主 な 議 会 日 程

1月29日(火)	社会文教常任委員会・議会全員協議会・臨時議会	3月5日(火)	議会全員協議会・本会議開催・広報委員会
2月5日(火)	議会運営委員会	3月6日(水)	本会議総括質疑
2月6日(水)	高森町議会との交流会	3月8日(金)	総務産業建設常任委員会
2月12日(火)	松川町国民保険運営協議会	3月11日(月)	総務産業建設常任委員会
2月12日(火)	結婚相談員との懇談会	3月13日(水)	社会文教常任委員会
2月18日(月)	総務産業建設常任委員会	3月14日(木)	社会文教常任委員会
	社会文教常任委員会	3月19日(火)	本会議一般質問
2月21日(木)	議会全員協議会	3月20日(水)	議会全員協議会・本会議再開・閉会
2月22日(金)	清流苑経営会議	3月27日(水)	議会改革推進会議

「議会と語る会」の意見を整理 町へ伝達書として提出

町内8ヶ所、延べ190人の出席を得て開催した「議会と語る会」にご協力いただき誠にありがとうございました。今回は各常任委員会で皆様からのご意見、要望を整理し、町へ伝達書として提出しました。各委員会で政策として検討する一部を掲載いたします。

伝達書

- 1、太陽光発電特例条例のパブリックコメント募集後の対応
役場から用紙をもらい提出したが、その後の対応がない。意見を出した人にはきちんとした回答をすること。
- 2、リニア工事発生土の有効活用
ふるさと農道の改良延長に発生土を利活用し、早期着工を検討すること。
- 3、太陽光発電施設への対応
ガイドラインはできしたが、既存設備の草刈りなどの管理監督に対し発言できる対応策を講じること。
- 4、ICT教育の充実
小学校へタブレット端末が授業において1人1台使用できるが、ソフトが充実されておらず、インターネットも検索程度しか使えない状態である。研究をし、改善を行うこと。



前向きな回答を

- 5、防災対策の行動計画
有事の際、台城への外来者の避難所は公民館となる。管理者が常駐していない状況下での負担は、区長・区会役員となってしまう。対策を図ること。

- 6、児童館の利用者増に対する対応
利用者数が増えて手狭となり危険を感じる。夏休みも長期化となり対策を検討すること。
- 7、産後ケア事業の周知徹底
出産と介護が抱き合わせになる可能性が高いと考えると必要な事業である。広報で周知すること。
- 8、学級崩壊の対策
小学校での学級崩壊



意見・要望が続出

- 9、マーカーンカード有効期限の延長
出生子育て支援金のマーカーンカード充当分の有効期限を6ヶ月でなく、せめて1年か2年にしてほしい。研究をし改善を図ること。
- 10、円満坊の道路整備
拡張工事が着手されるようだが、代替道路は路肩が無かったり危険な箇所があるので改善を行うこと。
- 11、官民協働の推進
台城の看板作成の時、担当課と「古町を愛する会」が一緒になって検討した。こうした取り組みを充実すること。
- 12、窓口対応の改善
住民の感情に寄り添った対応。係長や課長の真剣な対応があつて町民は納得する。職員の接客力の向上を図ること。

ただ 所信を質す! 一般質問

熊谷宗明議員 (15 ページ)

- 1 どう防ぐか、認知症事故
- 2 農業の振興策、今すべきことは

米山郁子議員 (16 ページ)

- 1 空き家発生予防の取組について

菅沼一弘議員 (17 ページ)

- 1 町長は町民の期待にこたえて町政の活性化、住みたいと思える町をめざして取り組んできたか

佐藤史人議員 (18 ページ)

- 1 観光まちづくりの課題は
- 2 町運営における総合計画とその策定は

黒澤哲郎議員 (19 ページ)

- 1 町長の所信表明について
- 2 町長8年間の総括は
- 3 町長任期の中で質問した事項のその後は

一般質問は議員にとって、住民から重大な関心と期待を持たれる大事な議員活動です。町政全般にわたって執行機関に疑問点を質し、所信の表明を求め、議員自らの政策提言を行い、政治姿勢を明らかにするものです。

質問の持ち時間はひとり20分ですがスペースの都合上、質問者の責任において質問と答弁を要約して掲載しています。本会議での傍聴をお待ちしております。

松浦義文氏 (新任)



任期令和3年9月23日

教育委員

人事



社会文教常任委員会

1、少子化対策は

出産祝い金が他の町村に比べ少ない。産後検診、産後ケア事業の

2、児童館の充実を

利用者増による手づくりになった児童館の対策を望む。

各委員会の政策として
まとめる意見



児童館の充実を

総務産業建設常任委員会

1、農家民泊事業強化を

受入れ農家が全部で10軒ぐらいとなり、ほとんど減っている。「また会いたいなあ」といった民泊に力を入れてほしい。

2、農業の活性化と観光の推進を

美しい景観とおいしい料理でのおもてなしが人を呼ぶ。農業と観光と人を結ぶ道の駅が必要だ。

3、南信州観光まちづくりセンターの活動は

観光資源が少ないなかでどのように進め高めていくのか。

議会全体で
考えていく意見

1、自治会未加入者の対策

2、議員のなり手不足への対策

3、議員報酬と議員定数の検討

前号142号表紙町民投稿の作者名に誤りがありました
誤「勝俣」 正「勝保」
深くお詫びして訂正いたします



民泊受入れに力を

問 どう防ぐか、認知症事故

答 情報を共有し、初動体制を整える

(問) 認知症による行方不明者は、1年に1万5千人に上り、一人歩き中に道に迷う状況がいま社会問題化してきている。町内においても悲しい事故が起きている。「いかに早く発見するか」が命を守ることとなる。検証も踏まえ、今後に向けた課題と対策をどう考えているか。

(総務課長)

- 1、区、自治会、地域との情報共有
- 2、警察との情報共有
- 3、消防団への的確な搜索指示



熊谷宗明 議員

4、空き家の搜索体制

の整備が必要と思う。指揮官となる警察へ情報を集約し、初動体制をきちんと確立していきたい。

(問) 徘徊高齢者等家族

支援サービス事業として、対象者にGPS位置検索システムを携帯することを呼びかけているが、現在3人の方が利用するにとどまって



お守り袋に忍ばせて (GPS)

いる。常に身に着けていただけるような方法を考えるべきだが。

(保健福祉課長) 月額54円で貸し出している。大きさが携帯電話ほどなので、お守り袋に忍ばせるなどして身につけていただいている。

(問) 高齢者等見守り・徘徊SOSネットワークシステム「おかえり協力隊」が今年度から

発足したが、現在、登録者が2人と少ない状況である。どう広めていくのか。

(保健福祉課長) 介護事業者の方に説明することで、直接本人と家族と話をしていたくなく

問 担い手の確保と定着を

答 住む所が第一と考えている

(問) 「担い手がおらず、SSに乗っているのは皆80代、遊休農地が広がりゴルフ場の様だ」と嘆く声が絶えない。

議会として「担い手の確保を」緊急提言してきたが、一向に打開策が見いだせない。新規就農者の育成と定着をどう図っていくのか。

(産業観光課長) 住む所

が第一と考えている。経済的な保障のあるうちにはいいが、本格的に就農するときの住環境、農地の確保、生産から

かで広めていく。

(問) 大牟田市では3人以上が参加して、スムーズな声掛けを学び、小中学生を含めた模擬訓練を年1回行い、いざという時の早期発見につなげてい

る。こうした活動の展開をすべきと思うが。

(保健福祉課長) 行政と関係団体などとのSOSネットワークを構築し、小さな単位でモデルをつくり、徐々に広げていきたい。

すべきだ。

(問) 主要産業として将来像を描き、筋道を整えて、中・長期ビジョンを示し、実効性のある農業振興条例を策定

(産業観光課長) 町独自の特色ある条例にするには、「みらい塾」などで意識を高め、自然な形で芽生えてくるのが理想的と考えている。



手遅れにならないうちに

問

林檎屋本舗空き店舗の
使い方は

答

補助金ありきでの購入理念はない

(問) 林檎屋本舗を行政として活用する計画があるが、町長としての考えは。

(町長) 更地にするこ
とも一つの案で。

「清流苑」、「および
の森」の入り口にあ
る。リフレッシュタウ
ンの一躍を担う場所と
して、しっかりと精査
をしながら進めていく。

(町長) 非常に難しい
場所でもあり、町とし
て生かされるのか、あ
るいは契約上どうなっ
ているのかしっかりと
精査をして、議会にも
話をしていく。

◀ 検討中の空き店舗



米山郁子 議員



(問) 空き家等対策計画
を策定された。この計
画をどのように生かし
ていくのか。

(建設課長) 町では適
切な維持管理の助言や
指導、また空き家の利
活用をお願いする。

町民や所有者への情
報発信などで施策が必
要と考えている。

問

空き家予防推進の
取り組みは

答

管理責任は所有者にある

(問) 松川町空き家等対
策計画では 安心・安
全の確保、活用促進に
ついては掲載されてい
るが、予防推進につ
いては具体的な取組み
方法が見えていないが
どのようにするのか。

(建設課長) 空き家予
防のため、所有者はじ
め町民の皆様へ、空き
家管理にかかる情報提
供を積極的におこなっ



財産にならないように、
何か良い施策も年数を
かけて考えていく。

(町長) 空き家は、移
住定住の一つの要素で
もあり、滞在交流の一
つに使うというふう
に捉えている。移住相
談に来られた方に松川
町に住んでの生活その
ものがプレゼンできる
ことである。

移住定住に繋がる要
素は町がどれだけ親切
にその人の身になって
考えてやれるかである。

(要望) 空き家発生予
防のために高齢者向け
のリーフレットを作成し
、終活と合わせた講演会
の実施。空き家の所有
者に対して、固定資産
税の納付通知書と一緒
に啓発パンフレットを
同封するなどの工夫を。

◀ 終活に備える家の問題



問

町民の期待にどのように取組んだか

答

町政の活性化、住んでよかった町をめざして取組んできた

〔問〕町長は町民の期待に答えて町政の活性化、住みたいと思える町をめざして取組んできたと思うが。

〔町長〕第5次松川町総合計画を策定し、この計画を基本とし、町政運営を行った。まちづくりの将来像「いっしょに育てよう一人ひとりが輝く 笑顔あふれるまち まつかわ」の実現を目指した。

〔問〕国全体が人口減少時代となり消費購買力も向上がない状況は、この町でも例外ではないと思う。平成23年



菅沼一弘 議員



新井商店街の活性化対策は

頃、町内には小売業の店舗が数多く営業していたと思う。この地方では新井の商店街といえば、昔から有名であった。新井の商店街の状況を見て、この間の変動をどう考えられるか。

〔町長〕商店街は昔からそこが生活の拠点であり、また交流の場、活性化の場、商店街というものがそれぞれの町村のなかで発達してきた歴史がある。やはり

モータリゼーション、あるいは大型店の規模緩和などいろんな政策のなか、商店街は全国的に衰退している現状だ。空き店舗もおおく、昔ながらの形態の店舗兼住宅、チャレンジショップ、有機農法を使ったコーヒーや米・野菜を売る店などができている。

〔産業観光課長〕特に補助金、賑わい支援事業をつうじて商店街の活性化につなげ、空き店舗対策として起業支援にも取り組んでいる。

〔問〕住宅リフォーム助成制度、店舗リフォーム補助制度について、年々額が減っている理由は。

〔産業観光課長〕申請者に対して補助の制度は変わらないが申請件数の減による。

〔問〕元気センター（仮称）の施設自走に向けた取り組みの民間感覚

とはどういうことか。

〔保健福祉課長〕6つの事業、コミュニケーションフェ、出張デイサービス、地域活動支援センター、精神保健福祉相談窓口、放課後、デイサービスと子どもカフェなどを一つの場所で行っていくことを計画をしている。どう連

帯させていくかが成功の鍵となる。物理的には事務所をシェアオフィスという形で一つにしてやっていくこと。

〔問〕5年という感覚の中でこれから施設の運営を民間感覚の指導の管理者をお願いしていきたいとのこと、地元の説明を丁寧にしてほしい。

〔保健福祉課長〕民間の蓄積されたノウハウを投入、質の高いサービスを提供する。5年位法人等に管理を実施をお願いしていければと計画している。地元の

説明会は丁寧に行い回を重ねていく。

〔問〕就労支援の取り組み方（就労支援のB型の）内容などの説明を。

〔保健福祉課長〕通常の事業所に雇用されることが困難な人を対象に、事業所の提供を行い、就労の機会を与える。



問 観光まちづくりの課題は

答 南信州まつかわ観光まちづくりセンターの自立

(問) 一般社団法人南信州まつかわ観光まちづくりセンターの日本版DMO登録の見通しはいつになるのか。

(町長) 日本版DMOへの申請は、31年度を目指している。と理事会から聞いている。

(産業観光課長) 現時点で候補登録申請も行っていない。町としてセンターに、法人候補登録、ひいては法人登録への実現を働きかける。

(意見) 登録されないと観光庁からの支援が受けられない。日本版DMO登録の要件を満た



佐藤史人 議員

せるよう推進することが必要だ。

(問) 滞在交流観光の推進は、どう進めるのか。

(産業観光課長) 滞在交流プログラムを通じて宿泊者を増やしていくことが交流時間、滞在時間の増加につながる。プログラムについては開発中で、モニターを実施。

(問) 観光まちづくりセンターの産業の活性化の事業とは。

(産業観光課長) 具体的な計画はまだない。観光を切り口として地域の活性化、地方創生に取り組んでいくのが観光まちづくりの原点。観光を通じて農業、商業、さらに雇用創出地域経済の活性化、それが産業の活性化につながる。

がっていく。

(問) 移住定住促進はどう進めるのか。

(産業観光課長) 交流人口を増やすことが移住定住には欠かせない。松川町のファンを増やしていくことが大事。

(町長) 観光まちづくりセンターは出来あがったばかりで課題が数多くあり、機能を発揮していくには、しばらく時間がかかる。観光を通じて松川町のファンになり定住につなげていくことは認識はしている。目指すところは同じだが、移住定住と観光づくりを同等にするには、テーマが大き過ぎる。

(問) 松川町にとつての関係人口の拠点は、清流苑だと思うが。

(産業観光課長) 清流苑と観光まちづくりセンターとの連携は、広報、宣伝の営業面。今後は滞在プログラムの宿泊施設としての位置付け。松川町の滞在時間を増やしていくこと、宿泊客の増加につなげていくことである。

(問) 観光まちづくりセンターは交流人口、関係人口の拠点としての役割を担うべきだとすれば、最初から清流苑もその視野に入れたらと思うが。

(産業観光課長) 遠い将来には、それも視野に入れながら、センターとどういう関わりを持つていくのかという課題としては当然出てくるかなと考える。

(意見) 滞在交流観光に宿泊施設は必須だ。旧青年の家改装計画が停まっている今、清流苑の担う役割と機能は大きい。検討すべき。

(問) 地域おこし協力隊の役割は十分果たされているか。

(産業観光課長) 雇用者側が採用の目的を明確にし、それを隊員に示し公表していく中で地域に定住できるように育てていくことが自治体の責務であると考え

る。定住に結びつかないケースもあるが、任期終了後も交流人口・関係人口という形で松川町と関わりを持つていただくことが非常に重要。今後もういった課題に向けて制度の

充実をさらにはかつていくよう努力していく。

(意見) 地域おこし協力隊員の役割は、任期後に地域に定住するか否かではなく、活動での人との関わりにある。その3年間の活動が松川町にとつての起爆剤になったり、私たちが住む松川町を見直し、将来を語り合える機会となればと思う。人と人との情報や事業を継ぐ役目も果たせるよう活躍していただきたいし、応援したい。



すべては ここから 始まる！
松川町観光案内所

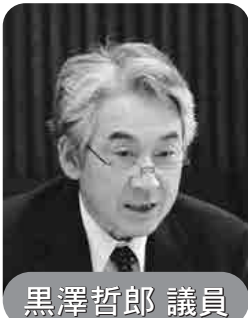
問 深津町政2期8年の総括は？

答 諸課題に積極的に取り組んできた

(問)この3月議会は町長選挙を前に節目の議会である深津町政2期8年の総括を伺う。

(町長)町に継続して引き継がれた懸案事項、統合保育園の問題、公民館の耐震問題、宮ヶ瀬橋、上片桐バイパスと非常に大きな案件が引き継がれてそれらについて、取り組んできた。また、産業の振興、福祉、教育子育て、こういった分野、あるいは基盤整備等についても積極的に取り組んできた。

人口減少が進んでい



黒澤哲郎 議員

る町の現状で、ストック人口急減社会という言葉で2期目に臨んだ。そのために掲げたのが

では、有効に使い、一般財源をできるだけ抑えながらやってきた8年であった。

出会い、結婚、出産、子育て、仕事、住まいこの六つ。しかしながら、現実の数字は厳しいものが現れている。人口が減っても住民の人たちが会話を交わし、明るく過ごせる町づくりを目指すには何をしたらいいのかと考えているのが現状だ。防災、健康予防、介護予防三つの予防についても、しっかりと取り組み、またその成果も完璧ではないが、着実に出て

(意見)総括というのは、達成できなかった事も含めて行わないと次へ繋がらない。残った課題と原因について質問を通告した。町長答弁で多用されているのは「認識している。考えていきたい。検討していく。」と言う言葉だ。そしてその言葉だけで終わってしまったというように見える。その原因はPDCAが上手く機能しない理由と同じく、具体的な目標(数値や期限)を設定しない事である。これだけは言っておきたい。

いると認識している。予算については、県国などの折衝をするなかで、起債残高を上げないように、基金につい

(問)今回の予算は所信表明の説明の通り、義務的、経常的経費に政策的予算を積み上げたもので規模も通常予算と変わらない。骨格予算とならなかったと認めるべきでは。また人件費の計上は、中、長期的な人事と各部署の配置計画に基づいた採用計画を策定して初めて計上できるのでは。いまだ計画は示されたことはないが。

(町長)やむを得なければ半分の予算を組むというのは私の頭にはなかった。骨格予算表現についてはご意見として承っておく。人件費については当町は県内でも人件費比率は非常に低く保たれている。

(問)町長は観光協会の会長など多くの町の機関の長を降りてきたがチャンネルユーの社長だけは降りないのはなぜか。また前回議会選

挙で選挙報道に対するチャンネルユー対応について課題があったが今回は大丈夫か。

会のなかでぜひ社長を継続してほしいということでお話を受けてこのまま来ている。選挙報道について間もなく会議があるので、議題としていく。

問 スマホ病対策は？

答 対応を考えていかなければならない

(問)現代病としてスマートフォン依存による弊害がスマホ病として危惧されているが。

家のルールを作って各家庭に配布をした。検討のなかで現在は幼児の頃からスマホに接している。高校生でも

(教育長)町の教育委員会でもこれ非常に課題が多いなど、認識をしている。2年前に懇談会を開いてインターネットを使うときの「我が

トラブルが発生している。町全体で、このことについて議論し、決に向けた歩みについて共に考えていく。



この町の良さを感じて

上片桐清北 岡村治雄



滋賀県から松川町に来て十年になります。よく山に登り、長野県に度々来たこともあって定年を機に移住しました。南信は県内でも冬の気温が高く、関西に近いのでいろいろ考え合わせ松川町に住むことにしました。気温の変動が大きいので春や秋の美しさが素晴らしく、冬は晴天の日が多くて気持ちも晴れます。何よりも夏のさわやかさが最高です。

初めての土地で過ごすこと不安や心配もすぐになくなりまして。多くの方から温かく声をかけて頂いたことが大きかったと思います。みなさんがいつもよく気を配って下さるのが何より嬉しいのです。

ただ、この十数年で社会の変化がよりはつきりしてきました。地方がこれまでにない困難な状況におかれていますから、ともすれば不満を持つたり、町の良さを見失ったりしがちになります。今、気持ちを新たにしないでほしいと思います。

私にはこの町のこ

I Have a Dream!

私には夢がある
未来に羽ばたく若者●子どもたち



中学生書道クラブ

初心者から経験者まで「楽しく文字を書くこと」をモットーに活動しています。

来期は5月8日からスタートの予定です。

興味のある方大歓迎です。☆

【毎週水曜日17時半～19時半 えみりあ 和室】

タイトルの「I Have a Dream」は、ノーベル平和賞を受賞したキング牧師の演説の一節。職と自由を求めたこの有名な演説は、公民権運動に大きな影響を与え、未来を切り開いた。

とはよくわかりません。急激な社会の変化に戸惑うばかりで新しい考え方も持てないでいます。しかし、自治会では主体的な活動が進められ、多くの方によって様々な催しが行われています。それが人々のつながりを強め、この町の良さをより強く感じさせてくれます。多くの人が集う催しがあります。発展していくのが楽しみです。

私も前向きな気持ちを大切に松川町の良さをより多く感じられるように、新しく見つけられるようにと思っています。

広報部 (編集委員会)

(部長) 坂本 勇治
(副部長) 大蔵 洋夫
(部員) 中平 文夫
松井 悦子
森谷 岩夫
川瀬 八十治
米山 郁子

あと がき

平成最後の議会だよりが町民の皆様のお手元に届くのは、4月の下旬頃になるでしょうか。第一回議会だより編集委員会を3月26日に行い、その後数回の会議を経て印刷になります。

町民の皆様にご覧頂くにはどうしたら良いか：編集委員皆で侃々諤々やっております。

ぜひお読みいただき、ご感想をお寄せください。(松井悦子)